

文教委員会所管事項

- ・第7回 市民のみなさんと市議会議員との意見交換会 (R2.2/8 午前の部「ごみの分別・ごみの減量」市民の方、午後の部「立川の未来」市内在住・在学の中学生) 高校生でいただいたご意見

ご 意 見	現 状
<p>環境への取り組みについて</p> <p>◆現在の樹木の管理方法、状況について</p> <p>◆樹木管理へのボランティアの登用についての考え方について</p> <p>◆樹名板を木につける作業を学校単位で行うなど、取り組めな いか</p>	<p>【道路課】 道路にある樹木は、市内を3地区に分けて民間業者に年間を通し、委託してせん定作業等を行っています。なお、樹形やせん定期を考慮して、ケヤキとサクラは別途に委託しております。また、樹木が枯れたりして補植が必要な場合は、工事で現状に戻すことも行っております。ただし、簡易的なせん定や伐採等は市の職員が行うこともあります。</p> <p>【公園緑地課】 市内にある公園の樹木につきましては、5つの区域に分けて定期的な剪定などによる樹木の管理を行うとともに、倒木の危険性のある樹木の伐採や市民からの苦情・要望に随時対応して適正な管理に努めております。</p> <p>【道路課】 ボランティアの登用は、ロードサポーター事業による落葉清掃やゴミ拾い等となっておりますが、今後は樹木管理について、市民との協働について検討してまいります。</p> <p>【公園緑地課】 ボランティアの登用につきましては、緑地・樹林地等ボランティア制度により、現在5団体のボランティア団体が樹木等を含めた保全活動を行っており、今後につきましても、ボランティア団体への支援の継続や、団体の活動を広く市民に知らせ、ボランティア団体の拡充などを行って、市民との協働促進に努めてまいります。</p> <p>【教育総務課】 地域学校協働本部事業の中で、地域と学校の連携事業を行っております。地域との連携の中で対応の可能性を検討するよう、校長会等で周知してまいります。</p>

ご 意 見	現 状
<p>学校施設や設備などについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆老朽化、雨漏り等への対策（校舎自体、教室、非常階段、門、空調設備等） ◆校庭の整備（ぼこぼこしている） ◆校舎の照明改善（特に夕方、校内が暗い） ◆図書室の蔵書の改善 	<p>【教育総務課】</p> <p>学校へヒアリングを行い、危険箇所を優先するなど、優先順位を付けて順次対応しているところです。特に、老朽化による安全確保に支障がある箇所や、普通教室の雨漏りを優先としております。また、校舎や校庭は整備計画により順次整備を進めておりますが、工事要望や状況変化を踏まえて、計画を修正し対応してまいります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 6月末 全校に来年度工事要望の提出を依頼します。 2. 7月初め 全校から回答が集まります。 3. 7月末までに要望のある全ての学校を現地確認し、校長、副校長、用務主事などからヒアリングします。 4. 8月初め ヒアリング内容を基に協議し、工事対応、修繕対応、用務主事対応、経過観察など、対応を決定します。 <p>【教育総務課】</p> <p>学校環境衛生基準において、照度基準は「200 ルクス～700 ルクス」と定められております。この照度基準を満たしているものと考えておりますが、校内の暗い箇所については必要があれば現地調査を行い、対応してまいります。</p> <p>【学務課】</p> <p>平成 31 年度の図書購入により、すべての小・中学校において、学校の規模に応じて蔵書数が決められている学校図書館図書標準を上回る冊数となりました。購入図書の選定は、児童・生徒の要望を参考に学校単位で行っています。</p>

ご 意 見	現 状
<p>学校運営について</p> <p>◆携帯電話の持ち込みなど、校則について、生徒の意見を取り入れられないか</p> <p>◆英検や漢検などを全中学校で実施できないか</p>	<p>【指導課】</p> <p>本市の中学校の校則については、各学校の生徒会で定めているものであり、生徒の意見に基づいて定められています。</p> <p>なお、携帯電話の持ち込みについては、保護者からの相談があった場合に個別に対応しております。</p> <p>【指導課】</p> <p>英検及び漢検については、学習指導要領に定めのあるものではありませんので、現在、各ご家庭のご負担で実施しており、全中学校での一律の実施は考えておりません。</p>
<p>授業について</p> <p>◆デジタル教科書導入</p> <p>◆タブレット端末の導入</p> <p>◆より分かりやすい授業</p>	<p>【学務課】</p> <p>教員が授業で使うデジタル教科書については、平成28年度から導入しています。児童・生徒分のデジタル教科書については、国の方向性を見ながら検討していきます。</p> <p>【学務課】</p> <p>現在、小・中学校に 1,457 台の学習用タブレット端末を配備しています。児童・生徒の学習用タブレット PC とネットワーク環境を整備する計画(GIGA スクール構想)に基づき、令和 2 年度中には、GIGA スクール構想に基づき、1 人 1 台のタブレット PC を配備する予定です。</p> <p>【指導課】</p> <p>各学校で学力調査の結果分析や授業改善推進プランの作成を行い、授業をより分かりやすくする取組を進めています。</p>

ご 意 見	現 状
<p>小・中学校での環境教育の推進について</p> <p>◆ヨーロッパでは、教育の一環として授業で取り組んでいる。</p> <p>立川市でも、授業で環境教育に取り組めないか</p>	<p>【環境対策課】</p> <p>現在、環境学習支援事業の一環として、環境学習支援プログラムに申し込みのあった小学校等に、環境リーダーを講師派遣し、ヤゴの救出作戦や緑のカーテン作り、自然観察などの体験型プログラムを提供しています。</p> <p>【指導課】</p> <p>社会科や理科を中心に環境教育を実施しているほか、本市では、「まち」の担い手を育成することを目標に立川市民科に取り組んでおり、この取り組みは SDGsの目標の一つである「住み続けられるまちづくり」に結びつくもので、地域の環境に配慮する基本的な姿勢を育成することにもつながるものと考えております。</p>
<p>給食について</p> <p>◆中学校のランチボックス…温かく、またデザートと主食のしきりをしっかりできないか</p>	<p>【学校給食課】</p> <p>中学校のランチボックスは主食用（ごはん、めん）と副食用（おかず）の2種類があります。</p> <p>主食のランチボックスは、盛り付け後、保温コンテナに入れて配送するため温かさを維持できますが、副食のランチボックスは、食中毒予防のため、調理後に冷却して盛り付けを行うことから温かさを維持できません。これは、食の安全を確保するために必要な対策ですので、ご理解をお願いします。</p> <p>また、副食ランチボックスの仕切りが少し低く、デザートと他のおかずが混ざることがあることから、副食のランチボックスを運ぶ際には、傾けたり揺らしたりしないで丁寧に運ぶよう、学校及び調理委託業者をお願いしております。</p>

ご 意 見	現 状
<p>学校、子どもの負担増となる給食の牛乳パックのリサイクルについて</p> <p>◆学校の負担を何とかできないか</p> <p>◆牛乳を飲まない(飲まなかった)児童の分を水のみ場に流す(廃棄)などするなら、最初から注文しないようにできないのか</p> <p>◆給食センターで、一括で対処できないか</p> <p>◆資源の循環のためにも、ビン牛乳にできないのか</p> <p>◆検証が必要ではないか</p>	<p>【学校給食課】 令和2年度から、児童・生徒による牛乳パックのリサイクルを実施する予定でしたが、学校現場での3密を避けるため、当面の間は児童・生徒によるリサイクル作業を行わず、牛乳パックを可燃ごみとして処分することとしています。 現在、ウィズコロナに対応したリサイクル方法について検討しているところです。</p> <p>【学校給食課】 学校給食は牛乳を含め、児童・生徒に必要な栄養を計算し提供していますので、原則として全ての児童・生徒に飲んでもらうことを考えております。しかし、アレルギーや乳糖不耐症(牛乳を飲むとお腹がゴロゴロする)等を理由に牛乳を飲まない児童・生徒については、小学校は年度当初に、中学校は入学時に確認するとともに、年度途中であっても体調変化等でも注文しないことは可能です。</p> <p>【学校給食課】 牛乳パックのリサイクルを共同調理場で一括対処するためには、牛乳パックの保管場所やリサイクルスペースの確保等の課題があることから対応は難しいと考えております。</p> <p>【学校給食課】 ビン牛乳への変更につきましては、市でも複数の業者にあたりましたが、生産量が少なく、安定的に供給することができる会社はありませんでした。</p> <p>【学校給食課】 リサイクル方法については、新型コロナウイルス感染症の影響で、当初のやり方では難しいと考えておりますので、現在、適切なリサイクル方法について検討しているところです。</p>

ご 意 見	現 状
<p>勉強できる場所の確保について</p> <p>◆放課後に教室を自習室として開放できないか</p> <p>◆児童館の中学生タイムを延長できないか</p> <p>◆学習館等の施設で勉強できる場所を作れないか</p> <p>⑤図書館については別途質問あり</p>	<p>【教育総務課】</p> <p>放課後については、児童・生徒の安全管理ができず、教室を見守る学習支援員の確保ができないなどの課題があることから、教室を自習室として開放することは難しいと考えています。</p> <p>【子ども育成課】</p> <p>児童生徒の健全育成の観点から、中学生の児童館退館時間を午後7時に設定しています。イベントや行事等で退館時間が午後7時以降になる場合には、その都度、保護者から承諾書を提出していただいておりますが、自習のためとは言え、中学生の退館時間を一律に延長することは、児童生徒の健全育成の観点から、児童館にはそぐわないものと考えます。</p> <p>【生涯学習推進センター】</p> <p>小・中学校の夏休み期間は、各学習館で「夏休み学習室」を設け、教室・会議室を開放しています。夏休み期間以外は、学習館によってはロビーに学習等ができるスペースがあるほか、当日の朝に予約が入っていない教室・会議室がある場合に、学習スペースとして勉強のできる場所を確保し提供しています。</p>

ご 意 見	現 状
<p>部活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆練習や試合への移動手段に自転車認められないか ◆部活動の顧問等には、専門的指導ができる先生の配置をできないか ◆高校の部活動の成果を発表したり、イベント等をPRする場が作れないか 	<p>【指導課】</p> <p>自転車は道路交通法上、「軽車両」の扱いとなり、事故発生時は、被害者においても加害者においても大きなトラブルとなることがあるため、部活動のための登校の際に自転車を利用することは認めておりません。対外試合における移動の際は、自転車を利用する場合は、部活動ごとに学校長の承認を得ております。</p> <p>【指導課】</p> <p>部活動の顧問等については、専門性を有する部活動指導員や外部指導員の配置を進めております。</p> <p>【広報課】</p> <p>イベント等をPRする場として、広報紙では市民伝言板「まちのお知らせ」のコーナーがございます。福祉団体等が市内で行う公益的な事業、または市民団体の事業を掲載しております。福祉団体等が市内で行う公益的な事業として掲載する場合、「学校が主催する市内で行う公益的な事業であること」等の条件に合致する必要があります。</p> <p>また、掲載可能な市民団体は、市内で活動している5人以上で、構成人数の半数以上が市内在住・在勤・在学、そのうち半数以上が在住であることが条件となっております。</p> <p>市民団体として生涯学習系のサークル等、他団体の申請も多く、掲載をお待ちいただいている団体も数多くあるため、公平性の観点から、高校のイベント等の掲載条件を緩和することは難しいと考えております。</p> <p>部活動の成果の発表という点に関しましては、広報紙では、そのような情報を掲載するコーナーはなく、広報紙で取り上げることはできません。</p> <p>ただし、「プレスリリース」に関してご協力は可能です。必ず掲載されるとのお約束はできませんが、「立川市政記者クラブ」宛てに情報をいただければ、加盟している新聞社やテレビ局等に情報提供いたします。</p>

ご 意 見	現 状
<p>◆その情報を SNS 上で双方向でやり取り可能な仕組みを作れないか</p>	<p>【広報課】 部活動等の情報を SNS 上でやり取りができる仕組みとのことですが、閲覧者と高校の部活動の双方向のやり取りを想定した場合、市の SNS 上で市が関与できないやり取りが行われることとなります。アカウント管理上支障が発生する可能性がありますので、そのような仕組みを構築する予定はありません。</p>
<p>スポーツの環境について</p> <p>◆多くの意見を聞くために、各学校で全児童・生徒にアンケートを実施できないか</p> <p>◆陸上競技場や中学校校庭のグラウンドを、一部分だけでも、全天候型トラック（タータン）にできないか</p>	<p>【指導課】 教育活動におけるスポーツとしては、体育及び部活動で取り扱っており、各学校において、児童・生徒評価の中で意見聴取を行っております。</p> <p>【スポーツ振興課】 立川公園陸上競技場につきましては、現在保留としている改修工事の実施に向け、入札環境を注視しつつ、施工時期や内容の精査を行っています。 その中で、走路の表層材につきましても、利用者・利用団体のご意見を参考にさせていただき、検討してまいります。</p> <p>【教育総務課】 学校の校庭の一部を全天候型トラックにすることは、費用や維持管理の面から困難であると考えています。 現在、優先順位を付けて順次校庭整備を進めており、その中で水はけの良い校庭を目指しております。</p>

ご 意 見	現 状
◆公園でバスケットボール等のボール遊びができるよう整備できないか	<p>【公園緑地課】</p> <p>公園内のボール遊びにつきましては、空間や時間、ルール、安全の確保など、地域の理解や協力が不可欠と考えております。地域との条件等が整わず実現に至っておりませんが、今後、市民からニーズの高い活用策を試行する公園を選定して実現に向けて取り組んでまいります。</p>
◆公園に若者向けトレーニング器具を設置できないか	<p>【公園緑地課】</p> <p>公園内のトレーニング器具の設置につきましては、現在市内の22公園に59基の健康遊具を設置しておりますが、若者向けのトレーニング器具の設置は考えておりません。体育館などのトレーニング器具のご利用をお願いいたします。</p>
◆各運動施設の利用時間を緩和できないか	<p>【スポーツ振興課】</p> <p>令和元年10月の台風第19号で冠水被害を受け、利用停止していた多摩川緑地野球場につきましては、関係団体の皆様から同野球場が復旧するまでの間、市内野球グラウンド施設の利用開始時間を早めるようにとの要望をいただきました。</p> <p>このため、本年3月の1か月間、他野球場の開始時間を1時間早める対応をいたしました。今後も、利用時間の緩和につきましては、検討してまいります。</p> <p>市民体育館の利用時間につきましては、泉市民体育館は9時から23時まで、柴崎市民体育館は9時から22時までとなっております。現在のところ、両館における利用時間の緩和は考えておりません。</p>

ご意見	現状
<p>通学路について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第三中学校前の道路、またそばにある(南武線)踏切の安全対策の実施やスクールゾーンを拡大できないか ◆立川駅南口から立川高校への通学路(すずらん通り)の治安対策、街路灯増設または明るいものにするなどの安全対策を実施できないか ◆ろう学校西側の道路に信号機や街路灯を設置できないか ◆栄緑道で樹木が街路灯の明かりを遮っている。枝を切る、街路灯を増やすなどできないか 	<p>【学務課】 交通規制などの制限をするためには、地域住民の総意として合意がなされることが必要となります。道路の安全確保については、警察、道路交通管理者と相談してまいります。</p> <p>【生活安全課】 市では、すずらん通りを含む JR 立川駅周辺において、指導員(市会計年度任用職員)及び委託事業者による安全安心パトロールを、指導員は午後2時から午後9時まで、委託事業者は午後5時から午前0時までの間で実施しています(祝日・年末年始を除く)。 パトロール隊員が駅周辺を見回することで、一定の防犯効果が得られると考えています。</p> <p>【道路課】 昨年の10月から令和2年7月にかけて、市内全域の街路灯についてLED化を実施しており、全体的に照度は上がっているものと考えております。ご指摘の「すずらん通り」「ろう学校西側の通り」につきましては、詳細な状況がわかりませんので、改めて直接お話をさせていただき調査検討して行きたいと考えております。 信号機設置につきましては、具体的な要望箇所について相談いただければ、交通管理者へ伝えてまいります。なお、警視庁のHPにおいて交通信号機に関する意見・要望の窓口があり、市民等から意見を直接伝えることもできます。</p> <p>【公園緑地課】 市内にある公園の樹木につきましては、5つの区域に分けて定期的な剪定などによる樹木の管理を行うとともに、倒木の危険性のある樹木の伐採や市民からの苦情・要望に随時対応して適正な管理に努めております。</p>

ご 意 見	現 状
<p>地域とのつながりについて</p> <p>◆小学校と中学校を同じ敷地にして、小学校・中学校・地域との交流の場にできないか。子どもの居場所づくりにもなるのではないか</p> <p>◆地域の方とともに活動できるよう、休日に、図書館、体育館、調理室などを開放できないか</p> <p>◆地域、学生、立川市と分けるのではなく、すべてが一つになるようなイベントを開催できないか</p>	<p>【教育総務課】</p> <p>必要な教室数の確保などの理由から、現状の敷地で小・中学校を同じ敷地にすることは困難です。市では、立川市民科や幼保小中の連携による教育活動の中で地域との交流や子どもの居場所づくりに取り組んでいます。</p> <p>【教育総務課】</p> <p>図書室は蔵書があること、調理室は衛生面の課題があることから、休日の開放は難しいと考えています。体育館はスポーツ利用として休日の貸出を行っています。</p> <p>なお、普通教室や音楽室等については、地域の方の活動する場として学校施設の利用申請があった場合は、学校教育に支障のない範囲で利用いただくことは可能です。</p> <p>【地域文化課】</p> <p>現在、参加者を特に分けずに開催しているイベントにつきましては、今年度 9 回を数え、開催されている「立川いったい音楽まつり」があります。</p> <p>このお祭りは、毎年 5 月に市民有志による実行委員会形式で開催され、参加者はプロ、アマ、学生、社会人問わず公募により約 300 の団体が市内各所で音楽を演奏するお祭りです、毎年約 6 万人の方が来場されております。</p> <p>さらに、毎年夏に開催される「よいと祭り」や市民祭、商人祭、農業祭等と一緒に「たちかわ楽市」、「市民オペラ」など、地域、学生、立川市と分けずに市民、団体が一緒になって開催されているイベントも多くあります。</p> <p>今後も、若い皆さん方には、積極的に様々なイベントに参加したり、イベントをお手伝いするサポーター等になっていただけることを期待しております。</p>

ご 意 見	現 状
<p>◆地域のボランティア活動について、市の情報がわかり、SNS・掲示板・意見箱などを通じて、双方向でやりとりできる仕組みを作れないか</p>	<p>【市民協働課】 ボランティア情報については、市が委託しているボランティア・市民活動センターたちかわが、フェイスブック、ツイッター、YouTube 等も活用して積極的に行っておりますが、現時点では双方向でやりとりできる仕組み作りは検討しておりません。</p>
<p>図書館について</p> <p>◆自習スペースを作れないか</p> <p>◆学術書や論文を増やせないか</p> <p>◆理系分野の本が少ないと感じるが、所蔵本の NDC 分野ごとの内訳は(中央図書館所蔵本)</p>	<p>【図書館】 自習(学習)スペースの確保については、図書館でも課題として認識しています。しかしながら、コロナ禍においては3密を防ぐことが必要であり、運用方法を含め取組を進めてまいります。</p> <p>【図書館】 公立図書館は大学図書館と違い、学術書や論文などの専門的な分野までの収集は難しい状況です。近年はデジタル化され、インターネットで公開しているものも多く、情報収集のツールの一つとして図書館をご利用いただければと思います。</p> <p>【図書館】 4類(自然科学)、5類(技術)分野の蔵書構成ですが、他の自治体と比較して特段低い割合ではありません。詳しい NDC 分野ごとの内訳につきましては、立川市は独自分類を採用しておりますので、詳細は中央図書館までお尋ねください。</p>

ご 意 見	現 状
<p>その他</p> <p>◆ジュニア・リーダーの研修を増やせないか</p>	<p>【子ども育成課】</p> <p>ジュニア・リーダーの研修は、立川市レクレーション協会、立川市子ども会連合会から選任された委員等から組織されている立川市ジュニア・リーダー研修事業推進委員会にて企画、立案、運営等を行っています。</p> <p>ジュニア・リーダーが地域の子どもたちの手本となり、また地域など様々な場面で活動の中心となれるようカリキュラムを組んでいます。今年度は、新型コロナウイルス感染症による影響で、年少者のハヶ岳宿泊研修は中止、中高生の研修は研修回数を縮小して実施としています。頂いたご意見を踏まえ、研修を受けて良かったと思ってもらえるよう今後も取り組みを進めます。</p>
<p>環境教育について、市民向け講座、懇談会の開催</p> <p>◆自治会で講座を開催するなど、大人も学ぶ機会を設けられないか</p>	<p>【生涯学習推進センター】</p> <p>市民交流大学の行政企画講座では、環境対策課と連携し「環境フェア」へ出展しているほか「わらぼっちの一輪挿しを作りましょう」（平成31年度）など、身近な環境に目を向ける講座を開催しています。市民企画講座では「日本の環境問題を考える」等の講座を継続して行っています。</p> <p>自治会等の団体の学習会などへ市職員を派遣する「いきいきたちかわ出前講座」では環境対策課が「私たちの身近な環境問題について」のテーマを用意しています。そのほか、自然観察の分野で登録している生涯学習市民リーダーを紹介する制度もございます。</p>